

ちょっと知りたい

市役所の仕事

商工課

商工係
労政係

Q 主な仕事は？

市民保養事業や七夕まつり、市内循環バスなどを担当しています。また、観光協会の事務局も置いてあります。

Q 市民保養事業とはどんな制度ですか？

皆さんの余暇の活用、家族のふれあいを目的に行っている制度で、指定された保養地区に宿泊した場合に1人1泊2000円の補助をしています。ほかの市にはない大変ユニークな制度ですので、大いに利用して

ください。手続きの方法や指定地区などの詳しい内容は、市民保養事業案内や市のホームページをご覧ください。窓口で尋ねてください。

Q 七夕まつりでの役割は？

関係する町内会や商店街の皆さんなどと実行委員会を作っています。その事務局を商工会議所と商工課で分担しています。商工課では、総務部と事業部と市民部を請け負っており、それぞれ七夕全体の裏方の仕事、イベント、市民参加の窓口を担当しています。

Q 市内循環バスって何ですか？

中心市街地での買い物、市役所・図書館・総合福祉センターなどの公共施設への乗り入れ、JR安城駅・名鉄南安城駅など

答える人
商工課長 太田 英二



の公共交通機関への連絡を目的とした市街地線と、廃止された路線バスの替わりとしての高棚線の2路線を、身近な交通手段として、昨年の10月から試験運行しています。料金は1回100円、1か月の定期券も1000円と安く、年末年始を除き毎日運行しています。



▲大好評のグルメガイド

Q 最近観光協会でグルメガイドを作ったそうですが？

今回初めて飲食店などを紹介するガイドブックを作りました。見やすさと持ち運びを考えたポケットサイズで、大変使いやすくと好評です。商工課でお配りしています。

各関係組合の名簿に基づいた、広報あんじょうに募集記事を掲載したりして、掲載するお店を募集しました。そのため趣旨に賛同を得られたお店のみ掲載となっていますが、お薦めできるお店ばかりです。ぜひご利用ください。

野草歳時記

124



ムラサキ

〔紫根 ムラサキ科〕



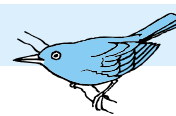
どこにでもある雑草ですが、紫色の根が奈良時代から紫根染めの原料として用いられてきました。夏白色のかれんな花を咲かせます。

薬用になるのは根の部分。乾燥させて皮膚病の薬にします。特にやけど、じ、霜焼けに効果があります。傷跡が残らないところから珍重されています。華岡青州は、ムラサキを主原料とした軟こう「紫雲膏」を作り出しました。熱傷や切り傷に効果があります。この軟こうは、ムラサキのほか、ごま油、黄ろう、豚脂、当帰を原料に作ります。

写真・文／三井亨氏＜城ヶ入町・安城市文化財保護委員＞

安城の野鳥

147



ウズラによく似た鳥ですが、ウズラより体が大きく、褐色味が強いことで見分けることができます。大正時代に輸入されたものが野生化して増えましたが、最近数を減らしています。「ちょっと来い・ちょっと来い」という、人を呼びつけるような鳴き声で昔から親しまれています。市内では、矢作川の河川敷ほか数か所ではその声を聞けません。

写真・文／杉山時雄氏
＜桜井町・西三河野鳥の会会員＞



コジユケイ キジ科